

フィデューシャリー・デューティー／スチュワードシップ責任に係る2020年度取組状況及び2021年度取組方針

▶ 2020年度 取組状況

テーマ	取組方針	取組状況
新型コロナウイルス危機に対応した事業継続確保	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 危機管理規程に基づく、危機管理態勢の構築・運用実施 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ コロナ危機に対応した特別BCPの発動、在宅態勢確保や感染防止対策の実施
企業文化醸成	<ul style="list-style-type: none"> ◇ FD/ESG等の観点で優れた取組み・貢献を讃える仕組みの検討 ◇ FD研修の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 行動基準を含めた企業理念の制定 ✓ FDと統合的な計画・目標設定・評価制度の整備 ✓ FD研修応用編のリモート実施
ESGインテグレーション	<ul style="list-style-type: none"> ◇ TCFDフレームワークの織り込みを含む各分野におけるESGインテグレーションの高度化推進 ◇ 不動産サステナビリティの取組推進 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 長期的な投資収益の拡大のためのESG活動であることの明確化 ✓ TCFDを含めたESGインテグレーションの整備 ✓ ESGレポートの適切な実施 ✓ GRESBリアルエステイト評価「Green Star」、GRESBレーティング「5Star」維持(日本/オフィス/私募部門における1位、2位)
業務プロセス高度化	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 各業務のPDCAサイクルの明確化等による投資判断・期中管理能力の向上 ◇ サービスレベル向上に向けた業務プロセスの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 業務プロセスの可視化・標準化を中心とした内部統制態勢再構築を継続実施 ✓ 業務システムの導入・開始
従業員エンゲージメント	<ul style="list-style-type: none"> ◇ With/afterコロナを見据えつつ、働き方改革を含めたウェルネス向上への取組推進 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ステークホルダー・エンゲージメントとしての従業員ウェルネス向上施策の根拠規定の明確化 ✓ コロナ危機対応を踏まえた、執務室の戦略的レイアウト変更

参考：外部評価

✓ PRI報告において、戦略とガバナンス「A+」、不動産直接投資「A+」、インフラ直接投資「A」、ゲートキーパー「A+」獲得

フィデューシャリー・デューティー／スチュワードシップ責任に係る2020年度取組状況及び2021年度取組方針

▶ 2021年度 取組方針

テーマ	取組方針
企業理念浸透	<ul style="list-style-type: none"> ◇ FD/ESG等の観点で優れた取組み・貢献を讃える仕組みの継続検討 ◇ FDや計画・目標・評価制度の浸透に資する研修の拡充
業務プロセス高度化	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 投資委員会におけるPDCAサイクルの強化 ◇ 内部統制態勢の再構築に基づく、サービス態勢の高度化 ◇ 業務システムの導入・開始
コンプライアンス・リスク管理態勢の強化	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 能動型の利益相反管理 ◇ リスクベースアプローチによるリスク管理態勢構築
ESGインテグレーション	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 運用高度化・差別化を企図した、ESGインテグレーションの全領域展開や先進領域におけるTCFD対応推進 ◇ 関連規程類の整備や、投資家レポートを通じた開示高度化の検討推進
ウェルネス経営	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 顧客や株主と並ぶ、ステークホルダーである従業員に対するエンゲージメント強化のための、働き方の柔軟化を含めた「ウェルネス」経営に向けた取組実施
新型コロナウイルス危機に対応した事業継続確保	<ul style="list-style-type: none"> ◇ コロナ危機に対応した特別BCPに基づく感染防止と事業継続の両立確保